

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後に一時3.15台に迫る動きを見せたものの、米利上げ観測の後退が引き続きレアル買いをサポートしており、引けにかけては3.11台前半までレアル高が進行した。マーケットでは、本日公表されるFOMC議事録(3月17-18日開催分)が利上げ開始時期について重要な手掛けを示すかどうかに注目が集まっている。一方、ブラジル国内では、政府が今年の財政目標達成のために、最大で800億レアルの歳出を凍結する可能性があるとの報道が伝わっている。ルセフ大統領は投資適格級の維持に向けて財政健全化策を推進しているが、2月プライマリーバランスが予想外の赤字になるなど、経済停滞と税収減により困難な状況に置かれている。政府は現在600億レアルの歳出凍結を目指しているが、裁量的支出の部分で追加で200億レアルの凍結を検討している模様。最終的な凍結額は、今年の失業保険や年金支払い約180億レアルを削減する措置が議会で承認されるかどうかに左右される見通し。ボベスパ株式指数は小幅安。Vale株は鉄鉱石価格の上昇を受けて急伸した。

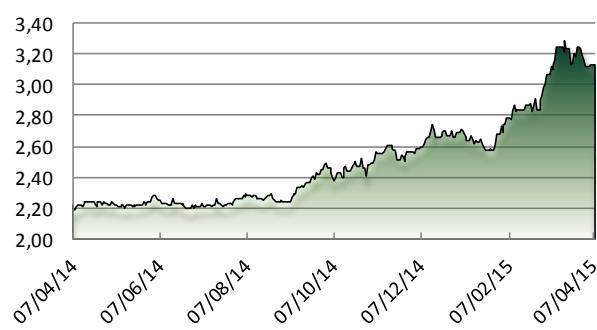
本日は3月IPCAが公表予定。2月IPCAは前年比7.70%と、政府上限目標を既に大きく超過しているが、3月IPCAの市場予想は前年比8.20%が示されており、市場参加者はさらなる上振れを予想している。今月29日にはCOPOMの開催が予定されているが、仮にインフレ率が市場予想を上回った場合、利上げ幅にも影響を与えると推測されるため、注目が必要である。

マーケットデータ

Indicator	Unit	4月6日	4月7日	前日比	3月6日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	38,28	38,41	+0,13	39,45	-1,04
USD / BRL Spot	BRL	3,1261	3,1298	+0,0037	3,0640	+0,0658
USD / JPY Spot	JPY	119,54	120,28	+0,74	120,83	-0,55
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	53.737	53.729	-8	49.981	+3.748
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	259,9	256,4	-3,5	253,3	+3,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,80	12,76	-0,04	12,97	-0,21
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,31	13,26	-0,05	13,57	-0,31
3 Months US Dollar Libor	%	0,274	0,274	+0,000	0,265	+0,009
CRB Index (国際商品指数)	Index	220,0	221,8	+1,8	220,1	+1,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

